

ホームページのほかにも市公式フェイスブック(2月17日現在、2832いいね〜)でもまちの出来事を紹介しています。ぜひご覧ください。

1/27 消費生活セミナー 「私たちの生活に役立つ新しい民法」



ふうれん地域交流センターで行われ、講師に名寄ひまわり基金法律事務所の菊地頭太先生を招き、およそ60人が参加。具体的な事例をもとに民法改正前と後で比較し、分かりやすく解説されました。

1/24 第5回なよろサンピラー 10キロスノーマラソン



サンピラー交流館をスタート地点として行われ、88人のランナーが参加。冷えた空気が肌を刺すような極寒の中、ランナー同士で励ましあいながら、楽しそうに駆け抜けていました。

1/30 児童センターまめまき



児童センターで行われ、児童や保護者16人が参加。節分の本の読み聞かせ、三方づくり、レクリエーションを行い、イベントの最後には鬼が登場。力を込めて豆をまき鬼を退治していました。

2/14 絵本限定ビブリオバトル



市立図書館名寄本館で開催。絵本の魅力の再発見や読書活動の推進などを目的に、6人の発表者が集い、発表者たちは持ち寄った本の魅力を存分に語りました。

1/29 名寄西小学校で 雪とあかりの集い



名寄西小学校グラウンドで開催。新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小した形になったものの、接触や密集を避けた形でのレクリエーションや打ち上げ花火が行われました。

2/12 名寄南小学校で 新1年生一日入学説明会



およそ80組の親子が参加。新入生児童は体験学習を、保護者は体育館で説明会を受講。体験学習では、文字をかく練習などが授業方式で行われ、最後は在校生からの手紙が児童に手渡されました。

1/7 新春こども書き初め広場



市民文化センター多目的ホールで開催、21組の親子が参加しました。書道の先生に習いながら、また張り出された先生の見本を見ながら、字を書き写していました。

1/9 北海道中学校スキー大会



北海道中学校スキー大会のクロスカントリー種目が、なよろ健康の森クロスカントリーコースで行われました。選手たちはコーチやチームメイトから応援を受け、力を振り絞りました。

1/19 風連児童クラブでドーリングスク への応援メッセージ完成披露式



ロシアのドーリングスク市に向けた、新型コロナウイルス感染症克服に関する応援作品の完成お披露目が行われました。児童たち30人がメッセージボードと鶴の花飾りを作成しました。

1/5 市民新年交礼会



市内ホテルで開催され、各関係団体長の方々などおおよそ150人が出席。あいさつで加藤市長は、「コロナの影響があるが、対策万全にしてできる限りの行事を行っていただきたい」と話されました。

1/8 なよろ雪質日本一 フェスティバル支援開始式



名寄駅前広場で行われました。今年度のフェスティバルは大雪像を名寄駅の前にある広場で名寄駐屯地第4高射特科群の協力支援をもらい制作されました。

1/11 新春書初め墨絵詩書講座



ふうれん地域交流センターで開催、およそ20人の市民が参加しました。テーマに沿った作品を書き上げたり、アニメキャラクターの墨絵に挑戦したり、楽しそうに作品を作りあげていました。